⑬ 学童保育の集団づくり

助言者：住野 好久（中国学園大学）

子どもの言動には必ずその背景と理由があります。一人ひとりの願いをお互いに理解しあい、ともに育ちあえる集団づくりについて実践を通して集団づくりを学びます。

開催方法：**現地**

⑭ 学童保育のあそびを学ぼう

助言者：代田 盛一郎（大阪健康福祉短期大学）

学童期に必要な「あそび」とは何か。子どもの成長・発達にとって大切なあそびの意味と指導員との関わりを実践記録をもとに学びあいましょう。

開催方法：**現地**

⑮ 学童保育での安全を考える

助言者：鈴木 瞬（金沢大学）

生活の中の事故から昨今大きな課題となっている災害対策について、子どもたちの命を守るために必要な安全計画と対応を共に考えましょう。

開催方法：**現地**

交　流

⑯ 地域と繋がる魅力的な活動の紡ぎ方を語りあいましょう

講師：藤井 裕也（NPO法人 山村エンタープライズ）

コロナ禍で、積極的な交流や人とのつながる機会が制約を受けました。そんな今こそ、求められる指導員のコミュニケーションスキルについて学び、グループワークで深めます。

開催方法：**現地**

●申し込み先

https://x.gd/SxnNM

※団体申し込みに必要なExcelファイルは
こちら↓からダウンロードして下さい。
https://www.gakudou-okayama-kenren.com/nishinihon

申し込みは
こちらから

申し込み締め切り
5月20日㈫

●申し込み方法・入金先

上記URLもしくは二次元コードよりお申し込みをお願いします。
団体申し込みについては岡山県学童保育連絡協議会のホームページ下記URLにてご案内しています。
https://www.gakudou-okayama-kenren.com/nishinihon

●問い合わせは勤務地の連絡協議会まで

大阪学童保育連絡協議会：s.gakkou.osaka@gmail.com
兵庫県学童保育連絡協議会：s.gakkou.hyogo@gmail.com
鳥取県学童保育連絡協議会：s.gakkou.tottori@gmail.com
岡山県学童保育連絡協議会：s.gakkou.okayama@gmail.com
広島県学童保育連絡協議会：s.gakkou.hiroshima@gmail.com
和歌山県学童保育連絡協議会：w_gakudou2016@yahoo.co.jp
奈良県学童保育連絡協議会：info@gakudou-naracomi.com
山口県・その他の地域：s.gakkou.okayama@gmail.com

第50回 全国学童保育指導員学校

西日本（岡山）会場

2025年
6月8日㈰

10：00～16：30

受講料 **2,500円**（税込）

国立大学法人 岡山大学・津島キャンパス
および Zoom 配信
（岡山県岡山市）

	9：30	10：00		12：00	13：30	16：30
日程	受付	全体会		休憩	講座	

全体会（午前）

会場 ＋ Zoom配信

基調報告：岡山県学童保育連絡協議会

会場 ＋ Zoom配信

全体講義：

『放課後児童クラブ運営指針』改定後の学童保育の役割を考えよう

講師：**住野 好久** 先生（中国学園大学副学長）

主催：全国学童保育連絡協議会・岡山県学童保育連絡協議会
後援：（申請中）岡山県・岡山県教育委員会・岡山市

講座（午後）13:30〜16:30

※講師の敬称は略させていただきます。

基礎講座

① 学童保育の役割と指導員の仕事

講師：五百蔵 諭（兵庫県播磨町指導員）

働く保護者の切実な要求から生まれた学童保育。その役割を確認するとともに、子どもの毎日の継続した生活を保障する学童保育指導員の仕事について、職員間のチームワークの大切さも踏まえながら基本を学びあいましょう。

開催方法：ZOOM

② 子ども理解とはたらきかけ

講師：面屋 敦子（大阪府吹田市指導員）

子どもへのかかわり方や子ども同士の関係づくりって、どうしたらいいの？子どもを理解しながら保育していく際に、大切にしておきたいことを学びます。

開催方法：ZOOM

③ 保護者と指導員で子どもの生活を伝えあう

講師：小野 智子（岡山県岡山市指導員）

学童保育での子どもの生活を伝えることは、指導員にとって大切な仕事です。そのことが働きながら子育てをする保護者へ励ましになるよう、大切にしたいことを共に学びましょう。

開催方法：現地

理論講座

④ 子どもの発達を学ぶ

講師：富井 奈菜実（奈良教育大学）

「発達」の概念と子どもの発達の道筋を学び、学童期の子どもの豊かな発達を保障するために学童保育実践で大切なことを学びます。

開催方法：ZOOM

⑤ 特に配慮を必要とする子どもの理解と対応、家庭支援

講師：可児 伸一（元大阪府ケースワーカー）

いま社会状況の難しさもあり、支援や配慮を必要とする子どもや家庭も増えています。その際に子どもの権利保障の立場から学童保育で重要になる視点を学びます。またそうした学童保育の役割が果たせるための環境や専門機関との連携体制を考えます。

開催方法：ZOOM

⑥ 学童保育での職員会議・打ち合わせ

講師：甲斐 真知子（NPO法人おおさか教育相談研究所 副理事長）

子どもが安心安全に、豊かに育ちあうためには、指導員の適切なかかわりが必要です。子どもの様子を共有し、計画を立て、指導員の働きかけを振り返る話し合いや指導員の連携について考え合います。

開催方法：ZOOM

⑦ 子どもの権利条約を学ぶ

講師：齋藤 史夫（元・東京家政学院大学准教授）

子どもが一人の人間として、命を守られ、成長する権利、最善の利益と意見を尊重することなどが「子どもの権利条約」でうたわれています。子ども一人ひとりの声を聴き、子ども自身の判断や考えを尊重するために、学童保育や家庭で大切にしたい子どもの権利を学びます。

開催方法：現地

⑧ どうかかわる？子どもたちの性トラブル ～学童保育で伝える性教育～

講師：鳥越 千裕（デイジーライフ　看護師・看取り士・性教育アドバイザー）

性の正しい知識は、被害者にも加害者にもならないための自分を守る大切なお守りになります。子どもたちのまわりに性の相談ができる大人は1人でも多い方がいい。「今日から実践できる声かけ」「性教育実践例」などを共に学びましょう。

開催方法：ZOOM

⑨「愛着障害」の子ども、虐待を受けてきた子どもの理解と支援

講師：楠 凡之（北九州市立大学）

子どもが養育者を「安心できる人」と認識すると、後追い行動などで愛着形成が進んでいきます。しかし、小さいころに虐待やマルトリートメント（不適切な関わりや教育）を受けて愛着形成がうまくいかないと、「愛着障害」を引き起こすと言われています。そうした子どもと家族・家庭をどうとらえ、支援していくかを学びます。

開催方法：ZOOM

実践講座

⑩ 高学年の居場所となる学童保育

助言者：二宮 衆一（和歌山大学）

高学年にとって、学童保育はどのような生活の場になることが求められているでしょうか？実践記録を通して考えあいましょう。

開催方法：現地

⑪ 子どもの権利条約をもっと学童保育に

助言者：田丸 敏高（福山市立大学名誉教授）

子どもの最善の利益を掲げた子どもの権利条約は、学童保育でも柱となるものです。子どもの声が聴かれ、子どもが生活の主体者となっていく生活づくりについて、実践記録を通して学びます。

開催方法：現地

⑫ 障がいのある子どもの理解を深め、共に育ちあう

助言者：吉田 英生（岡山県津山市特別支援教育ナビゲーター）

障がいのある子どもや特別な支援が必要な子ども理解を深め、困り感を抱える子どもとのかかわりについて実践記録をもとに検討し学びます。

開催方法：ZOOM（50回線）